

今 治 市 子 ど も ・ 子 育 て 会 議

令和5年度 第2回 未来子育て部会

会 議 次 第

日時 令和5年11月10日(金)

9時00分から10時30分(予定)

場所 今治市役所 第3別館1階 311会議室

1 開 会

2 議 題

○部会長の選出について

○今治版ネウボラ拠点施設整備の検討について

3 その他

4 閉 会

令和5年第2回未来子育て部会

資料1

（仮称）今治版ネウボラ拠点施設整備の検討について

1 施設規模の検討状況

前回は、所管課からの要望に基づき整理した延床面積9,270㎡を前提に、低層・中層・高層階の3つのモデルプラン案（立面図及び平面図）を提示した。

その後、以下のとおり市民ニーズの把握や所管課へのヒアリングを行い、施設規模について複合化・集約化の観点で踏まえてさらなる検討を行った。

（1）市民ニーズの把握

実施日	実施方法
9月25日(月)	子育て自主サークルメンバーや子育て世帯へのヒアリング
10月2日(月)～ 10月30日(月)	市内保育施設へ通所する保護者へのアンケート
10月2日(月)	吹揚小学校 6 学年特別授業
9月24日(日)、 10月7日(土)	市内高校生や公募市民による市民ワークショップ
10月23日(月)	日吉中学校生徒会ヒアリング
その他	・ごどもが真ん中親会議 ・主任児童委員との意見交換会 ・365日ネウボラで意見BOX 等

<主な意見等>

- ・ 乗り降りしやすい広い駐車場
- ・ 一時預かりがほしい
- ・ アスレチックやダンスルーム、ボルダリングなどの屋内で体を動かせる場
- ・ 工作スペースがほしい
- ・ ハンモックなどの休憩スペース
- ・ カフェやいろいろな使い方ができる勉強スペース等の幅広い世代に使われる場
- ・ 絵本の読み聞かせや子育て世代が集まって意見交換できる場
- ・ 自習室（集中できる場、複数人で勉強できる場）がほしい

● 公民館関係

実施日	実施方法
8月29日(火)～ 9月21日(木)	中央公民館建替要望に係るアンケート（利用者団体）
9月15日(金)～ 9月29日(金)	中央公民館利用者団体ヒアリング
10月25日(水)	中央公民館登録団体代表者連絡会

<利用者団体からの意見>

- ・ 大ホールについて、現在と同等規模を希望
- ・ 十分な駐車場を確保すること

（2）複合化・集約化検討の観点

人をひきつける場	多目的な場	シームレスな場
周辺の子どもが減る、中心市街地のまちづくりをリードする観点から、日常的に人がくる、目的となる施設整備が必要	施設の内容、中長期的なニーズから、全ての世代が親しめる施設とする必要がある	子育て世代を中心に、市民が自然に、あるいは意思を持って交流ができる施設とする
⇒児童センター機能の拡張、公園、民間機能との連動をとおして、魅力ある場をつくることが重要	⇒多目的な利用ができる施設	⇒敷地外からアプローチがしやすい施設にするとともに、各機能がシームレスにつながるようにする

(仮称) 今治版ネウボラ拠点施設整備の検討について

2 0～18歳の居場所・遊び場について

先進事例から、本施設に必要な機能や備えるべき機能について再度検討を行った。

子ども向けの施設は、主に、次の①～③に分類でき、当市が目指す分類は③。

- ① 乳幼児親子向け施設
- ② 中高生をメインターゲットとした施設
- ③ ①及び②を対象とした施設



<特徴>

- ・子育て支援系の施設は、室内の遊び場、ラウンジ（ロビー、カフェ含む）、相談室が併設されていることが多い。
- ・中高生向けの施設では、音楽室や調理室、ダンス室、自習室等、家ではできない活動のための設備が整っている。

施設名	対象		特徴	機能 (屋内)										機能 (屋外)			備註	
	小学生	中学生		図書室	子育て相談室	図書室・自習室	ラウンジ	多目的室	音楽室	工作室	調理室	体育館・ホール	乳幼児遊び場	児童館的遊び場	テラス空間	遊具付き遊び場		屋上コート
1. 浜田区子育てネウボラ (浜田市)	○	○	妊婦・出産・子育て支援	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	短期緊急保育
2. 東田市まぐろぼんタン トルセンター (山形県 東田市)	○	○	子育て支援・保健福祉の 拠点となる施設	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	会議室・相談室
3. 北上市保健・子育て 支援センター (山形県 北上市)	○	○	シームレスな空間、屋内遊び場等 子どもが遊べる施設、多世代が集える 空間	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	会議室・一時保 育室
4. エルター・インクルー ティブ・プレイス (山 形県山形市)	○	○	外部に開かれた体育機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
5. のだ市こども館 (千 葉県野田市)	○	○	児童センター・多世代の交流を促す 機能 (フリースペース、調理室等) 屋上空間の活用	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
6. 入野地区子育て支援 センター (埼玉県 狭山市)	○	○	子育て支援拠点施設 (保育所・肥 後児童館の複合施設) + 公共広場	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	会議室
7. 沼川児童センター (北海道苫小牧市)	○	○	子育て支援と地域交流の拠点とした 複合施設	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
8. 川之江ふれあい交 流センター (愛媛県四 国中央市)	○	○	三世代交流型の複合施設	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	会議室、和室、 防犯室、マナー 室

施設名	対象		特徴	機能（屋内）										機能（屋外）			機能
	小学生	中学生		子育て相談室	図書室・自習室	ラウンジ	多目的室	音楽室	工作室	調理室	体育館・ホール	幼児児童遊び場	児童館的遊び場	テラス空間	遊具付き遊び場		
施設名	9.さいたま市子ども家庭総合センター あいばつこ（さいたま市）	○	子ども、家庭、地域の子育て機能を支える、さいたま市らしさを活かした施設	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	会議室、子どもケアルーム
	10.大和市文化創造拠点シブス（大和市）	○	子どもから大人まで芸術文化に触れる	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	会議室、和室
	11.おにぎり（大阪府茨木市）	○	こびらの木のまわりの中心となるこどもど	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	会議室、和室、マナールーム
	12.調布市青少年センターJONCAPS（調布市）	○	中学生、高校生のための児童館	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	会議室、調理ルーム
	13.東区戸塚合施設「ひがみテラス」（松戸市）	○	図書館、支所、青少年プラザ（中高生の居場所）を併設した複合施設	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	会議室
	14.中高生センター「ジャンプ島」（墨田区）	○	中高生が作る中高生のための居場所	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ミーティングコーナー、トレーニングコーナー
	15.高輪こども中高生プラザ（港区）	○	中高生の自主的な活動の場であり、まちづくりに関する居場所	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	研修室、量
	16.b-hub（千代田区）	○	通ったという設置後も通うことを目指す。カナルが運営	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	スケート場、ボリッシュ、バレーボール
	17.フレンス本町（渋谷区）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

(仮称) 今治版ネウボラ拠点施設整備の検討について

3 延床面積の複合化・集約化について

基本構想策定時

※機能別に関係各課からの要望を聞き取り

モデルプラン

①子育て世代活動支援センター	約 1,900 m ²	①子育て世代活動支援センター	約 700 m ²
②保健センター	約 490 m ²	②保健センター	約 350 m ²
③児童センター	約 2,290 m ²	③児童センター	約 1,550 m ²
④地域交流センター	約 2,800 m ²	④地域交流センター	約 2,350 m ²
共用部分 (通路等)	約 4,020 m ²	その他 (トイレ)	約 150 m ²
共用部分 (通路等)	約 4,020 m ²	共用部分 (通路等)	約 2,700 m ²

合計

約 11,500 m²

合計

約 7,800 m²

機能区分	基本構想策定時とモデルプランの比較	備考
子育て世代活動支援センター		
子ども家庭総合支援拠点	事務室、相談室、親子交流広場、会議室	・親子交流広場は、他機能と共用するプレイスペース付相談室で補う。
子育て世代包括支援センター	母子健康手帳交付室	
発達支援センター	事務室、相談室、検査室	
地域子育て支援拠点事業所	親子交流室、相談室、テラス、研修室、授乳室	・親子交流室は、遊戲室に包含。 ・テラスは、屋外設備のため、延床面積には含まない。 ・研修室は、月1～2回の利用のため、他機能で充足。
ファミリーサポート・センター (一時預かり機能)	事務室、保育室、相談室、入眠室	・入眠室を新設。
保健センター	多目的室、相談室兼検診室、運動指導室、待合・談話スペース、 栄養指導室	・相談室兼検診室は、共用の相談室で補う。 ・栄養指導室は、地域交流センターの調理室へ。 ・運動指導室の未利用時は、中高生の学習の場として開放することも検討。
児童センター	事務室、調理室、遊戲室、学習室、卓球室、体育室、図書室、 工作室、音楽スタジオ、ダンス室、遊具、砂場	・調理室、音楽スタジオは地域交流センターへ。 ・ダンス室は、地域交流センターの多目的室と兼用。 ・体育室は、バスケットコート1面を想定。
地域交流センター	事務室、会議室、多目的室、音楽スタジオ、調理室、集會室、ホール、 ロビー、カフェ	・音楽スタジオ、調理室を新設。 ・集會室は、リハール室としても利用。 ・ホールは、現状と同規模の582席を想定。
	ポイント	・プライバシーに配慮した共用相談室 (6室) ・児童センターと地域子育て支援拠点事業所を同じフロアにすることで多年代での利用に配慮 ・広い会議室を区切って利用できるようにすることで利用実態に合わせた居室的貸出が可能に。

5 モデルプランの検討について

モデルプランを見直す過程においては、以下の項目についても検討した。

(ア) 地域交流センターのホール規模を400席程度とする

現在の中央公民館大ホールは、定員582人（414+168席）、2層・固定席のホールである。

稼働率は、全体で6割以上、土日で8割以上と非常に高いが、その9割以上が収容人数300人未満の利用であり、半数は100人未満と少人数の利用であることから、400席とする変更パターンも検討。

利用者団体等から、現状と同等規模の強い要望があるため、約582席のプランとした。

大ホール稼働状況

①全日	H30	R01	②土日	H30	R01
開館日数（土日含む）	347	348	土日開館日数	91	91
貸館日数	211	212	土日貸館日数	78	74
全体利用率	60.8%	60.9%	土日利用率	85.7%	81.3%

収容人数別利用件数

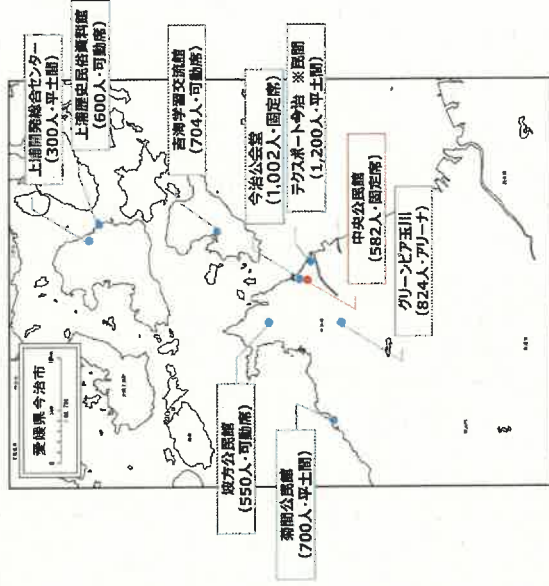
収容人数	H30	R01
～100人	248	215
101人～200人	80	117
201人～300人	30	40
301人～400人	22	19
401人～500人	2	10
500人～	5	7
	387	408

【留意事項】

R2年度以降は、新型コロナウイルス感染症の影響により利用件数、稼働状況が平常時と異なるため、参照外とした。

市内の類似施設

類似施設名	定員	建築年	設備
今治公会堂	1,002人	1958/10/1	・舞台音響照明設備・空調設備 ・母子鑑賞室
波方公民館	550人	1987/3/31	・舞台照明、舞台吊物、音響設備
菊間公民館	700人	1982/3/10	・ピアノ、放送設備、舞台照明
グリーンピア玉川	824人	1998/3/20	・なし



(イ) 200台以上の駐車スペースを確保する

利用者団体及び市民ニーズの把握においても、十分な駐車スペースの確保要望があることから、限られた敷地内で多くの台数を確保する方法として、立体駐車場(旧働く婦人の家跡)についても検討を行った。

3層4段（197台）の整備は可能であるが、整備費用及び維持費・解体費が別途発生する。

当面は、旧日吉小学校中庭（40台）の利用も可能であること、整備予定地周辺には民間の有料駐車場が多数存在することや、コンパクト・プラス・ネットワークの観点からエリア全体の適正な駐車可能台数を検討する必要があることから、平置き約150台のプランとした。

6 全体事業費について

全体事業費は、以下の構成要素を想定しており、現在事業者が費用については精査中。

- 建物建設費
- 外構整備費 (公園、駐車場、屋外遊具等)
- 付帯備品費
- 避難所指定に伴う整備費 (備蓄倉庫、自家発電設備等)
- 既存建物及び構造物取壊費
- ZEB化 (ネット・ゼロ・エネルギー・ビル) に伴う整備費

8 今後のスケジュール

11月16日 (木)	子ども・子育て会議
12月13日 (水)	12月定例議会 教育厚生委員協議会
2月上旬	未来子育て部会
2月下旬	子ども・子育て会議

※次回会議において、基本計画 (案) の提示を行う予定。

7 民間活力導入可能性調査について

本施設の整備にあたり、民間事業者のノウハウを活用できると考えられる「事業範囲」、「事業手法」、「事業期間」、「官民のリスク分担」等を検討することとしている。その一環として、本事業への参画が期待される民間事業者へサウンディング調査を実施する。

- ① 子育て関係主体サウンディング
(対象) 地元の子育て関係団体等
(目的) 市内における子育て支援のニーズや、新施設の運営における参画・協力の可能性について把握
(方法) 5～10社へ対面またはヒアリング
- ② 官民連携事業に関するサウンディング
(対象) 建設企業、維持管理企業、運営企業、民間収益企業等
(目的) 事業の実現可能性を検証し、事業内容や事業スキームに対する民間事業者のノウハウを取り入れる
(方法) 簡易なアンケートを送付し、幅広く事業に対する意見等を確認したうえで5～10社へ対面またはヒアリング

今治版ネウボラワークショップ

第一回 街なかで子育てするためにあったらいい場所を考えよう



こどもが輝く 未来を創る ワークショップ

実施日時 令和5年9月24日(日) 10:00～12:30
 場所 今治地場産業振興センター
 参加者 今治市内の高校に通う学生(11名)
 今治市内在住の社会人(7名)
 主催 今治市ネウボラ政策課
 運営 いよぎん地域経済研究センター(IRC)
 矢野青山建築設計事務所(YA)

今治版ネウボラ拠点施設整備基本計画作成にあたって、今治市内の高校に通う学生、市内在住の社会人、計18名に集まって頂きました。当日は計画予定地周辺を歩き、「気づいた課題や魅力・あったらいいな」をA1用紙にまとめて頂きました。異世代による議論では大人も学生もフラットに意見交換を行っており、とても魅力的なアイデアが沢山生まれました!



1. 概要説明

ネウボラ施設ってなんだろう?



ネウボラとはフィンランド語で「アドバイスの場所、相談の場所」の意味です。ネウボラ施設を中心とし、子育て世代に寄り添うまちづくりを進めます。

2. グループワーク前半

みんなで街歩き



前半は普段生活している街を子育て世代の目線になって歩きました。見方を変えて歩くことで街の課題や魅力を再発見することができました。

3. グループワーク後半

気づいたこと・あったらよいと思う場所を考えよう!



街歩きを通して発見したこのエリアの課題やあったらいいな、を付箋やマジックペンを使ってA1用紙に書き出しました。欲しい場所や機能だけではなく、それによって生じる課題を解決するための意見交換など、非常に充実したグループワークでした!

4. 発表 みんなが考えるエリアの課題やあったらいいなを発表・議論しました!



最後に各班の発表がありました。

自分たちだけではなく、子育て世代のことを想像したアイデアやエリアの課題・その解決策を上手にまとめられていました。実現されればとても楽しんだろうなと思うアイデアや学生・社会人ならではのアイデアもたくさん出ました。

街歩きで見つけた魅力と課題



こんなアイデアが集まりました

- ・カフェ
- ・運動スペース(屋内外)
- ・楽器が弾ける場所
- ・傾聴スペース
- ・室内アスレチック
- ・多世代が集まれる場所
- ・植物の使い方を工夫する
- ・ダンスの練習場
- ・子供や妊婦に配慮し段差の角度や幅に気を遣う
- ・eスポーツ
- ・絵本読み聞かせの場
- ・親子クッキング
- ・飲食スペース
- ・ヨガができる場所
- ・子供と散歩できる公園
- ・面白いデザインの遊具
- ・授乳部屋(パパでもオムツ交換できる)
- ・発達支援センター
- ・親の会などの交流
- ・子供の絵本室
- ・専門性のある研修室
- ・三輪車、自転車等の外遊び
- ・ドッグランコーナー
- ・フットサル、バスケ等の球技ができる場所
- ・WiFiの自由使用
- ・勉強スペース(雑談可)
- ・遅くまで使える自習スペース(～21:00)
- ・一歳未満の子も預けられる場所
- ・子育て世代の交流(男性も)
- ・筋トレルーム
- ・オムツ交換ができる場所

カフェや色々な使い方ができる勉強スペース、運動ができるスペース等の幅広い世代に使われる場や、絵本の読み聞かせや子育て世代が集まって意見交換できる場等の親子世代に使われる場のアイデアが沢山出ました!

今治版ネウボラワークショップ 第二回 ネウボラ拠点施設を考えてみよう



今治版
ネウボラ

こどもが輝く
未来を創る

ワークショップ®

実施日時 令和5年10月7日(土) 10:00~12:30
場所 みなと交流センター「はーばり」1階みなとホール
参加者 今治市内の高校に通う学生(11名)
今治市内在住の社会人(5名)
主催 今治市ネウボラ政策課
運営 いよぎん地域経済研究センター(IRC)
矢野青山建築設計事務所(YA)

第一回に引き続き、今治市内の高校に通う学生、市内在住の社会人、計16名に集まって頂きました。今回は難易度がグッと上がり、実際の施設に入る機能とあったらいいなと思う機能を組み合わせた理想の施設像を考えて頂きました。自分達のことだけでなく多世代のことも考えた施設案が生まれました。WSは今回で終了ですが、今後も素敵なアイデアを考えていきましょう。



1. 概要説明

先進事例の紹介・振り返り



前回WSの振り返りや先進事例の紹介がありました。主催者設計の複合施設を取り上げ、機能の組み合わせによる利点を説明してもらいました。

2. グループワーク前半

自分の理想像を考えよう！



前半は個人ワークで、前回のアイデアに加えてネウボラ施設に想定される機能カードを使ってそれぞれの組み合わせや効果を考えました。難易度の高い作業だったので、皆さん苦戦していましたが、それぞれの視点で考えた施設像を分かりやすく魅力的にまとめることができました！

3. グループワーク後半

みんなの理想像を合体！



それぞれの案の魅力や課題を議論し、1つの理想像にまとめました。みんなの大事にしたい部分を活かしあったとても良い案ができました。

4. 発表

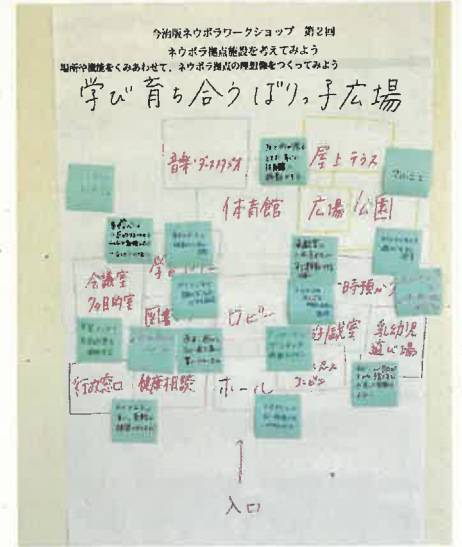
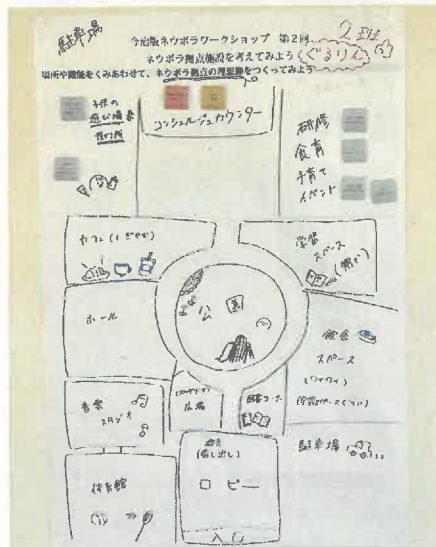
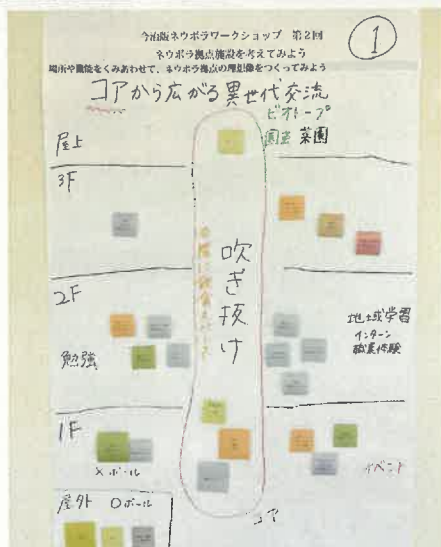
1班：コアから広がる異世代交流
コア(共用部や飲食スペース)を中心に異世代間の交流が生まれる楽しそうな案でした！



2班：ぐるりん
公園を中心とすることで、各機能をつなぐ場所になったり、賑わいが生まれる案でした！



3班：学び育ち合うばりっ子広場
各機能の組み合わせによる利用者目線での利点とゾーニングがよく考えられた案でした！





こどもが輝く 未来を創る

今治版ネウボラ ワークショップ

in 吹揚
小学校

吹揚小学校 6年花組・菊組のみなさんから、たくさんの意見やアイデアをいただきました!

実施概要

実施日時 令和5年10月2日(月) 3・4時間目 10:20~12:00
5・6時間目 13:35~15:15

場 所 今治市立吹揚小学校

参 加 者 6年花組のみなさん / 6年菊組のみなさん

主 催 今治市ネウボラ政策課

運 営 いよぎん地域経済研究センター

矢野青山建築設計事務所

6年花組



6年菊組



「建物の中にあつたらいい場所」と「公園や広場などにあつたらいい場所」それぞれについて
子どもたちならではの視点から、こんなアイデアが出てきました



建物内

- カラオケ
- 段ボール迷路
- ゲームセンター
- ボーリング場
- アスレチック
- ダンスルーム
- ふわふわドーム

- ボルダリング
- 温水プール
- 室内球技場
- 漫画館
- 歴史館

- プラネタリウム
- 映画館
- パソコンコーナー
- 工作室・展示室
- テレビモニター
- 足湯
- ハンモック

- 子ども食堂
- 小児のお昼寝場所
- 乳児用室内公園
- 雑貨・文具売り場
- コンビニ
- 無料ドリンクバー
- 保健室

広場・公園

- ゴーカート
- 観覧車
- 迷路
- 花火のできる場所
- ツリーハウス
- 流しそめん等のイベント

- アスレチック
- プール(流水・スライダー)
- トランポリン
- 芝生
- 花壇・お花見

- 水辺(噴水・小川)
- 休憩スペース
- 果物狩り
- アイス売り場



R5年10月13日（金）主任児童委員との意見交換会提出意見一覧

～ネウボラ拠点施設に関する意見交換会～

班	テーマ	#	ソフト面（必要な機能やサービス等）	ハード面（子育て世代が求める遊び場等）
1	あつたらしいなごんな場所	1	バリアフリーの大きな駐車場	景色が良いこと！
		2	月に数回小児科の先生が来てくれる	雨の日・夜（～21時）・土日も利用できる児童の遊び場
		3	軽食のコーナー	お母さんたちが楽しくおしゃべりできる場所
		4	土日もOPEN	ぶらぶら周遊で周遊できるような配置
		5	急な用事ができてでも安心して預けられる場所	駐車場の確保
		6	小中高生が世代別に相談できるところ	小児科系クリニック
		7	子育ての相談+α（遊び、ショッピング、検診等）ができる場所	大人の病院
		8	買い物できる（子どものおむつや急に必要になるもの）	読み聞かせ
		9	教育や学校の相談ができる場所（スクールカウンセラー、教育支援コーディネーター等）	ダンス教室
		10	児童（小学校低学年）を低額で預けられる場所（一時保育の低学年版）	食堂（低額）
		11		カフェ
		12		小さなスーパー
		13		コンビニ
		14		子ども食堂（各地域の食堂のローテーション）
		15		地元の食材販売所
		16		不登校の子が出席扱いしてもらえる場
		17		不登校児の居場所
		18		自習室（中高生向け）
		19		一時預かりの場
		20		動画・映画などが視聴できる場所
2	あつたらしいなごんな場所！	1	ハイハイレースなどのイベント	雨天時の遊び場
		2	サイズの小さい服を譲るフリーマーケット	駐車場からぬれずに行ける
		3	ネウボラ政策課、こども未来課も入れれば1か所で手続きができる	いつでも相談可能な場所
		4	職業体験できる場所	しまなみアースランドにあるふわふわドームを室内に
		5	子育て世代対象のフリーマーケット	登録制（身分証の提示で誰でもOK）
		6	無料電話相談、アプリ・チャット	だれでも利用できる学習室
		7	みんなが集まれる場所	中高生用に図書室・学習室を
		8	バリアフリー	高齢者向け教室（スマホ・パソコン）
		9	定期的な子育て講座	中高生向け教室（料理等）
		10	手形・足形ブース	騒いでもいい図書館
		11	ベビー用品レンタル助成	発達特性に応じた学習の場
		12	制服を譲る場	産婦人科
		13		小児科
		14		個室でキッズメニューがあるカフェ
		15		おいしいランチスイーツの店
		16		託児のあるカフェ
		17		ドラッグストア
		18		子どもの美容室
		19		ベンチ・机・日除け
		20		親水広場
		21		赤ちゃん、幼児それぞれの年齢が走り回れる場所
		22		安心して遊べる場所
		23		新しいアパート付近に講演を
		24		小学校の遊具が使えないので早く治してほしい
		25		芝生広場、広場
		26		体験ができる場所（VRや自分が書いた絵が動く）
		27		五感を刺激される遊び場
3	当たり前のことが当たり前にできる施設	1	制服やランドセル等不要になった育児用品のリサイクル	親が健康づくり（運動など）できるスペース
		2	わかりやすい保育サービス	野球・サッカーができる場所
		3	一時預かり	公園に屋根付きの休憩所（熱中症対策）
		4	祖父母も休むことができるサービス	防音機能（クレームが来ないように）
		5	祖父母にもわかりやすい	プライバシーの守れる相談室
		6	子ども食堂	WiFi環境
		7	給食の無料化	広い駐車場
		8	掃除・草木手入れ等の中高生ボランティア	母子で飲食できるスペース
		9	父親（男性）も参加しやすい	利用しやすい図書館
		10		洋式トイレにしてほしい
		11		きれいな授乳室
		12		おむつ交換台のあるトイレ

R5年10月13日（金）主任児童委員との意見交換会提出意見一覧

～ネウボラ拠点施設に関する意見交換会～

班	テーマ	#	ソフト面（必要な機能やサービス等）	ハード面（子育て世代が求める遊び場等）
4	愛・楽・遊	1	子育てや健康面の相談	全天候施設
		2	いつでも何でも気軽に相談できる場所	大型遊具
		3	悩み事の相談しやすい	雨天時に親子で遊べる施設
		4	子ども食堂的な赤ちゃん（幼児）食堂	子どもたちが自由に走り回れる広い場所
		5	カフェのメニューの作り方指南	幼児が安全に遊べる広場（柔らかいボールいっぱいのボールプール）
		6	離乳食の進め方の相談	幼児が安全に遊べる遊具（空気で膨らむ滑り台）
		7	安全に遊べる場所	薬局（子どもグッズに特化、おむつの試供品や離乳食の試供品がもらえる）
		8	ヨガ・筋力アップの教室	授乳室
		9	生鮮食品の買い物ができる	きれいなトイレ（おむつ台、手すり、洋式、4台以上、手洗い場）
		10	多世代参加のイベント（雑巾がけリレー等）	広い駐車場
		11	昔の遊びや行事などをお年寄りが子どもたちやその親に教えて交流しあう場	障がい者作業所のお菓子等を販売
		12	多世代交流のスポーツイベント	オープンカフェ
		13	ゲーム・カフェ	安全安心な食事ができる場所
		14	子どもとお年寄りが一緒に活動できるワークショップ	ブックカフェ
		15	ニュースポーツ（モルック・ポッチャ）	絵本の読み聞かせ
		16	試供できる場所	巡回バス（できれば無料、低価格）
		17	発表会やミニコンサートが気軽にできる場所	ストリートピアノ
		18	ファミリーサポートをもっと活用しやすく補助などを厚く	映像鑑賞できる場所
		19	災害発生時避難場所	防災備蓄品（蓄電池）
5	ようけおいでや	1	地域の人たちと交流できるイベントを開催する。	オープンスペース
		2	料理教室	大きいホール
		3	地域のすごい人教室	どれだけ汚れてもよいフロア
		4	自転車の活用を考える	ケガしない安心安全スペース
		5	バスル工夫	使いやすく広くてきれいなトイレ
		6	各種手続きを1か所で	室内散歩ができる
		7	利用可能時間の拡大	静かなところがすきな子のためのスペース
		8	気軽に健康相談	親も子ども無料で遊べる場
		9	誰に相談すればよいかわかりやすく	キッチンカーの活用
		10	チャットで相談	授乳しやすいスペース
		11	子ども医療センター24時間相談できるように。	五感を使って遊べるスペース（デジタルプロジェクションマッピング）
		12	サービスの上限を増やす	みんながつくるアートブース
		13	災害対策をしっかり	誰でも気軽に入れる雰囲気・環境
		14	短時間の一時預かり	経済的に余裕がなくても利用しやすいように（子ども食堂や子供用品リユース等）
		15	理由を聞かれない一時預かりがあればよい	自然を楽しめるところ
		16	相談中に子どもを見てくれる人	子どもたちの不用品をリユースできるブース
		17	勉強を教える人	市内園児の展示品ブース
		18	明るく健康な若い人	映えスポット
		19		医療的ケア児も利用可能な場所
		20		ゆとりある駐車場
		21		思いやり駐車場（しっかり確保）
		22		施設を利用しやすい交通手段（各地域からのバス連用や定期シャトルバス運転）
		23		しまなみ海道無料化
6	多世代がワンストップでつながろう	1	短時間の預かり	雨天時困らない駐車場
		2	ワンオペ支援（預かり）	安全に広く有事にも対応できる駐車場に
		3	子どもの一時預かり（可能なら予約なしで利用できる）	乳児・幼児・小学生以上と世代別のプレイスペース
		4	手続ワンストップ	多世代の人が同じ空間で過ごせる屋内場
		5	妊娠～就学（入園）窓口の一本化	水場じゃぶじゃぶ池
		6	お年寄り子どもと一緒に活動できるサークルやイベント	夏場の水遊びができる場所
		7	健康児と障がい児の交流	相談できる個室
		8	多世代が来て読書など時間をゆったり過ごせる場所	相談室の防音性
		9	赤ちゃんとお母さんが利用できる通所サービス（デイのような）	投稿が難しい方が集える部屋や学習室
		10	学習室で元教員の方が学習面のサポートをしてくれる	ヘビーカーが置けるスペース
		11	ボランティアの人がいつも誰かいるフリースペース	親子（誰でも）使いやすいトイレ
		12	相談室に主任児童委員が常駐（有志）	トイレが広く衛生的
		13	あらゆる相談に対応できるように多職種を配置する	感染症対策
		14	開館時間をなるべく長く、休日の利用も可能な場所に	屋内エアコン付きのブレイルーム
		15	24時間対応の相談員	遊具の年齢制限
		16	気軽に相談・話ができる場所	乳児だけが遊べる場所
		17	父も参加しやすい工夫	雨の日でも利用できる屋内遊具
		18	外国人への対応	全天候型で休日も利用可能な広場
		19	特定妊婦の対応	市内以外の在住の人の移動支援
		20	予約不要な対応（いつでも）	発達段階に応じた玩具や図書
		21	予約はインターネットで。	防災設備（ベンチコンロ、井戸水ポンプ、マンホールトイレ等）

R5年10月13日（金）主任児童委員との意見交換会提出意見一覧

～ネウボラ拠点施設に関する意見交換会～

班	テーマ	#	ソフト面（必要な機能やサービス等）	ハード面（子育て世代が求める遊び場等）
7	親子のふれあい	1	多彩なイベント	大きな駐車場
		2	何よりも保健センターが中にあるのがよい	駐車場の幅を広く（ベビーカーが出し入れしやすいように）
		3	保健相談が常にある	駐車場が近くにある
		4	どんなことでも相談できるような人（例えばお年寄り等）	産地直売所があると言い
		5	定年した人や若い力も欲しい	朝市のような新鮮なものも買えるように地域のものも取り込んでほしい
		6	困ったときに専門機関につないでくれるしくみ	カフェのような飲食ができる場所
		7	発達が心配な子や不登校の子の相談支援	カフェの中が見えるように
		8	上の子が習い事をしている間の下の子の見守り	乳幼児が安心して遊べるスペース
		9	みんなが集えるような場所	屋内と屋外の遊び場
		10		雨でも過ごせる場所
		11		安全で多種多様な遊具を整える
		12		市内中心部にあるとなかなか利用ができない親御さんがいるので、今ある拠点も充実してほしい
		13		小さなホールは需要があるのか。椅子の設置でなく多目的がよい
		14		自然豊かな公園
		15		自然と触れ合い出来、はだしても遊んだり寝転んだりできると良い。
		16		三世代が交流できる場
		17		高校生くらいまでが集える場
		18		学習室
		19		相談室（個室）
		20		母親がリフレッシュできる場
8	島から橋代を払ってでも行きたい施設	1	就労支援	お母さんたちがゆっくり話せる場（カフェ）
		2	初めての人も入れるようなコーディネート役の人	1日過ごせるような食事やお茶OKの場所
		3	年齢ごとの食（自然・アレルギー対応）	地元の食に触れる食堂（蛇口からミカンジュース）
		4	発達相談	キッチンカー
		5	長期休暇に安心して子供を行かせられる見守り	カフェ・食堂
		6	元気な高齢者に子を見てもらう親も相談できる人の存在	給食が食べられる場所（大人）
		7	利用申込の簡素化	子どもから離れておしゃべりできる素敵なカフェ
		8	国際交流の場（英語を自然と学べる）	ごろんとリラックス
		9	趣味ミニ体験	お昼寝ハンモック
		10	乳幼児を連れて一緒にみまもりをしてくれる環境	思いっきり体を動かせる体育館のようなスペース
		11	ゆっくり相談するための託児機能	Eスポーツルーム
		12	地元の文化や歴史体験コーナー	WiFi環境
		13	こどもが喜ぶイベント	PC勉強コーナー
		14	イベント開催	高校生の居場所
		15		必要な時に利用できる
		16		そこにいけば誰かがいる（話し相手）
		17		駐車場
		18		土日も空いている
		19		習い事の待合・乗り合い拠点（子どもを待たせれる）
		20		電車バスまでの待合の場所
9	島からも多世代が参加しやすい魅力あふれる施設を！	1	しまなみ海道を活かした自転車イベント	自然に触れあえる遊び場
		2	多世代参加できるように	自然を活かした設備、施設の充実
		3	自然を楽しむなど、郷土に愛着を持てる行事・イベントを	自然を楽しめるアスレチック
		4	親子で参加できる体操教室	美術や芸術などに触れられるスペース
		5	多目的に利用できる	同年代の子とその親が交流できるイベントスペース
		6	体験型のワークショップ	誰でも使いやすいトイレ
		7	島から参加しやすい休日などの行事イベント	バリアフリー
		8	営業時間：放課後過ごせるように	子どもが安全に遊べるよう見守り体制
		9	交通費の助成があれば・・・	視覚的に何がどこかわかりやすい
		10	島では外国籍の人が増えているので国際交流のイベントを	遊び場の定期的なメンテナンス
		11	多国籍後のサポート	飲食可で誰でも話せるスペース
		12	子育てグッズなどの紹介や購入ができる	ベビーカーや車いすが置きやすい
		13	フリマ機能（おさがり品）等	荷物が運びやすい（カート的なものを貸出）
		14	本・絵本等さりげない情報提供	子どもの健診（保健センター） ゆったり受けられる空間で、明るく清潔感がある
		15	各地域の情報	雨でも移動しやすい駐車場
		16	親同士で交流できる	駐車場からの移動が安全にできる
		17	外国語の出来るスタッフ	
		18	いろいろな専門職の配置	
		19	コンシェルジュのような方がいればよい	
		20	子どもが遊んでいる間に親が休めたり、相談できる	
		21	プライバシーが守られる	



いまばりネウボラ

今治でより安心して子どもを産み、育てられる環境を実現するため 新たな子育て支援事業を始めます！

子どもを持ちたい夫婦の経済的負担を軽減

若年出産世帯 奨学金返還支援事業

令和5年4月1日以降に共に29歳以下の夫婦にお子さんが産まれた場合、返還している奨学金の一部を助成。

助成額

1人 20万円

※夫婦2人とも奨学金を借りている場合、合計40万円

〈問〉こども未来課

TEL 0898-36-1529 FAX 0898-34-1145



若年出産世帯奨学金返還支援事業



多子世帯が子育てしやすい住環境づくりを支援

多子世帯リフォーム等支援事業

18歳以下のお子さんと同居する世帯のうち、令和5年4月1日以降に新たに赤ちゃんが産まれお子さんが2人以上になった世帯のリフォームや引越しの費用の一部を助成。

助成額

第2子 20万円

第3子以降 30万円

〈問〉こども未来課

TEL 0898-36-1529 FAX 0898-34-1145



多子世帯リフォーム等支援事業



いまばりで保育士をしたいあなたを応援
はじめて保育士・おかえり保育士支援事業

はじめて保育士・おかえり保育士支援事業

保育士など（保育士・幼稚園教諭）の資格を所有しているが、保育現場での経験がない、または復帰したいけどプログラミングが不安な方に対し、就労に向けての支援を行います。

〈問〉保育幼稚園課

TEL 0898-36-1524 FAX 0898-34-1145



はじめて保育士・おかえり保育士支援事業

妊婦・乳児がいる家庭の家事や育児の負担を軽減

子育て応援ヘルパー 派遣実証事業

家事や育児の支援が必要な家庭にヘルパーを派遣するサービスを無料で一定回数利用できる事業を開始。

対象者

令和5年度中に母子健康手帳の交付を受けた妊婦の方
令和5年度中に出生した乳児を養育する方（産婦・保護者）

主なサービス

- ・食事の準備や後片付け
- ・居室の掃除や衣類の洗濯
- ・授乳やおむつ交換の介助
- ・沐浴の介助
- ・生活必需品の買物など

〈問〉ネウボラ政策課

TEL 0898-36-1553 FAX 0898-34-1145



子育て応援ヘルパー派遣実証事業

疾患の早期発見により、新生児の健康増進

新生児拡大 スクリーニング検査費用助成

新生児拡大スクリーニング検査を行ったお子さんの検査費用を全額助成します。出産にあたり希望される方は、産科医療機関に相談ください。

対象検査

- ・重症複合免疫不全症
- ・先天性筋萎縮症
- ・ライソゾーム病
- ・（ポルバ病、アブリー病、ゴーシェ病、ムコ多糖症Ⅰ型・Ⅱ型）

※上記の項目がいずれか1つでもあれば助成対象です。

〈問〉ネウボラ政策課

TEL 0898-36-1553 FAX 0898-34-1145



新生児拡大スクリーニング検査費用助成事業



フードバスタオル

健診に行く際にも使えて助かります（利用者の声）

おむつポーチ

着外とたくさん入って外出に役立ちます

妊婦8か月面談に来られた方に、こどもが着る中ぎふト（タオル・おむつポーチ）をプレゼントしています。出産に向けて私たち（保健師）と一緒に準備しましょう。

